

令和4年7月27日

保護者の皆さんへ

しらぎく幼稚園
園長 東海林 肇

園長だより「かけはし」

今年の梅雨明けは過去最も早かった約60年前の1963年以来二番目の早さでした。60年の間に地球の気温も上昇し、梅雨明け後は夏の太陽がキラキラ照り付ける日々が続いたりしましたが、子どもたちは60年前の子どもたちと変わらず水遊びを全力で楽しんでいました。ただ、その後は梅雨に戻ったようなはっきりしない天気が続いたりして体調管理が難しい7月でした。園では、適切な水分補給と涼しい部屋での休息を心がけていますが、夏場は予想以上に体力を消耗しています。ご家庭に戻ったあとも、いつも以上に子どもたちに目を向けてあげてください。十分な栄養とたっぷりの睡眠がとれるようご配慮いただき、子どもたちが生き生きと夏の生活を楽しめるようお願いします。まもなく8月になります。夏休みの計画を立てているご家庭も多いと思います。でも、何もしなくても…どこかに行かなくても…ほんのちょっとした少しの工夫で、素敵な夏になるものです。よい夏をお過ごしください。



「夏休みに向けて」

新型コロナウイルス感染予防のため、気を遣いながらの園生活でしたが、7月に入りまた感染が拡大してご心配をおかけしました。ただ、この4カ月、子どもたちは元気いっぱい幼稚園生活を楽しましました。いよいよ子どもたちが待ち望んでいる夏休みが近づいてきました。新型コロナウイルス感染症が心配されるようになってからの3回目の夏休みです。特に年長さんにとっては今までの2回とは違う、今まで以上に充実した夏休みを過ごせるよう工夫をしてみてください。出かけることで見聞を広めることはできますが感染がまた広がっているのでもやはりまだ出かけることに抵抗がある場合は

- ・絵本の読み聞かせや製作遊びなど、家庭でできる遊びを一緒にする。
- ・料理のお手伝い、洗濯物をたたむなど生活に必要なことを一緒にする。
- ・涼しい時間に散歩などをし、自然に触れるようにする。

そして手洗いやうがいや規則正しい生活をする事で感染予防にもつながっていくはずですが、それが子どもたちの心身の健康や自分で考えて行動する力につながっていきます。

夏休みの過ごし方については、園でも年齢に応じて話してありますが、別途配布した「なつやすみのおやくそく」を参考に、交通事故・水の事故・そして事件等に巻き込まれることのないように各家庭においてもご指導のほどよろしく申し上げます。また、夏休み中、園では外壁の塗装を行いますので足場を組みます。夏季の預かり保育中、工事が行われるので送迎の際や駐車を含めご注意ください。では、子どもたちが健康で安全に過ごし、元気な顔で9月2日(金)の始業式に登園してくることを教職員一同待っています。